

2023 年度 長岡大学シラバス

授業科目名 科目コード	英語ⅡD (English ⅡD) 112008-14-000					担当教員	関 義夫 (セキ ヨシオ)		
科目区分	教養科目	必修・ 選択区分	必修	単位 数	2	配当年次	2 年次	開講期	通年
科目特性	資格対応科目 TOEIC／知識定着・確認型 AL								

① 授業のねらい・概要

2 年次配当科目「英語ⅡD クラス」は、「TOEIC テスト」対策を念頭に置きながら、英語の基礎力・応用力を高めることを目指すクラスである。練習問題を解くことにより、基礎から中級レベルの英語力を確実に身につける。

② ディプロマ・ポリシーとの関連

コミュニケーション能力

③ 授業の進め方・指示事項

1. 練習問題を解いて答え合わせ、解説を行う。必要に応じて、関連する補足説明も行う。
2. わからない単語は事前に辞書で調べてくること。必ず復習をし、正解できなかった問題に関しては正解できなかった理由を十分考え、理解すること。

④ 関連科目・履修しておくべき科目

特になし。

⑤ テキスト（教科書）

小宮徹ほか（旧版）*Grammar Plus*（大学英語『グラマー・プラス』）、南雲堂

★「英語ⅡD クラス」は、昨年度（2022 年度）の「英語ⅠD クラス」の授業で指定した教科書（旧版）の後半部分を学習する。

★「英語Ⅱ」の再履修者や留学生で旧版の教科書を持っていない学生は、他のクラスを受講すること。改訂新版がでたので、旧版は絶版となる。改訂新版と旧版では、教科書の内容が同じではない。

⑥ 参考図書・指定図書

Educational Testing Service(2022)『公式 TOEIC Listening & Reading 問題集 9』国際ビジネスコミュニケーション協会

⑦ 評価Aに対応する具体的な学習到達目標の目安

- (i) 中級レベルの英語（基礎レベルの復習を含む）を理解できる。動詞、助動詞、不定詞、進行形、完了形、受動態等の用法、節(clause)の概念を理解し、運用できる。
- (ii) 指定テキストを理解するのに必要な文法用語を理解できる。

⑧ ルーブリック					
評価項目	評価基準				
	S	A	B	C	D
	到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
(i) 中級レベルの英語の理解	中級レベルの英語の理解・運用が自力ででき、授業内容を越えた学修成果を示している。	中級レベルの英語の理解・運用が自力ででき、テキスト記載の内容をよく理解している。	中級レベルの英語の理解がある程度自力ででき、教員等の支援を受ければ運用もできる。	中級レベルの英語の理解が十分とは言えないが、教員等の支援を受ければ理解できる。	中級レベルだけでなく基礎的な英語の理解が、授業を受けてもできない。
(ii) 文法用語の理解	テキストを理解するのに必要な文法用語を理解しており、テキスト内容を越えた学修成果を示している。	テキストを理解するのに必要な文法用語を、自力でわかる。	テキストを理解するのに必要な文法用語を、教員等の支援を受ければ理解できる。	テキストを理解するのに必要な文法用語の理解は不十分であるが、基礎的な文法用語ならわかる。	基礎的な文法用語すらわからない。
(iii)					

⑨ 学習の到達目標（評価項目）とその評価の方法、フィードバックの方法								
学習到達目標（評価項目）	試験	小テスト	課題	レポート	発表・実技	授業への参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	85%					15%		100%
(i) 中級レベルの英語の理解	85%							85%
(ii) 文法用語の理解						15%		15%
(iii)								
フィードバックの方法	学習の進捗状況を見て、理解が十分でないと思われる項目に関しては、授業内容の関連個所での解説時に配慮する。補足プリントを配付することもある。							

⑩ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）
1. 授業内容を記したシラバスをよく読み、自主的に予習・復習をしっかりと、教室以外での勉強時間を十分確保すること。 2. 「失格」評価にならないよう出席に関して、しっかり自己管理を行うこと。

⑪ 授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分） （※特別な持参物）	
1	TOEIC テストとは	TOEIC テスト関連の配付プリント、 テキスト全体に目を通して、TOEIC テストの概要について理解する。	120 分
2	英語 I の復習（1） 代名詞の基礎	テキスト pp. 26-27, p. 31 の予習・ 復習	120 分
3	英語 I の復習（2） 動詞（be 動詞、一般動詞）、肯定文、否定文、疑問 文の基礎	テキスト p. 13, p. 14, p. 19, p. 20, p. 25 の予習・復習	120 分
4	疑問詞を使った疑問文	テキスト p. 68 の予習・復習	120 分
5	進行形（Progressive Tenses）（基礎と応用）	テキスト pp. 38-39 の予習・復習	120 分
6	練習問題を解く	テキスト pp. 40-43 の予習・復習	120 分
7	名詞と冠詞（Nouns and Articles）（基礎と応用）	テキスト pp. 44-49 の予習・復習	120 分
8	助動詞（Modals）（基礎と応用）	テキスト p. 50 の予習・復習	120 分
9	練習問題	テキスト pp. 51-55 の予習・復習	120 分
10	未来形（Simple Future Tense）（基礎と応用）	テキスト pp. 62-63 の予習・復習	120 分
11	練習問題	テキスト pp. 64-67 の予習・復習	120 分
12	不定詞（Infinitives）（基礎と応用）	テキスト pp. 92-93 の予習・復習	120 分
13	練習問題	テキスト pp. 94-95 の予習・復習	120 分
14	接続詞（Conjunctions）	テキスト pp. 104-105 の予習・復習	120 分
15	前期まとめ	各回授業の要点の復習と期末試験 に向けた準備学習	120 分
16	現在完了（Present Perfect）（基礎と応用）	テキスト pp. 146-147 の予習・復習	120 分
17	練習問題	テキスト p. 148 の予習・復習	120 分

18	現在完了進行形(Present Perfect Progressive)	テキスト p. 146-147 の予習・復習	120 分
19	過去完了(Past Perfect) (基礎と応用)	テキスト pp. 152 の予習・復習	120 分
20	過去完了進行形(Past Perfect Progressive)	テキスト p. 153 の予習・復習	120 分
21	練習問題①	テキスト pp. 154-155 の予習・復習	120 分
22	練習問題②	テキスト pp. 156-157 の予習・復習	120 分
23	未来完了(Future Perfect) (基礎)	テキスト p. 158 の予習・復習	120 分
24	未来完了進行形(Future Perfect Progressive)	テキスト p. 159 の予習・復習	120 分
25	練習問題①	テキスト pp. 160-161 の予習・復習	120 分
26	練習問題②	テキスト pp. 162-163 の予習・復習	120 分
27	提案と命令(Suggestions and Commands)	テキスト pp. 56-57 の予習・復習	120 分
28	練習問題	テキスト pp. 58-61 の予習・復習	120 分
29	受動態 (Passive Voice) (基礎と応用)	テキスト pp. 76-79 の予習・復習	120 分
30	後期まとめ	各回授業の要点の復習と期末試験に向けた準備学習	120 分

⑫ アクティブラーニングについて

知識定着・確認型 AL を採用する。練習問題を解き、要点を解説することによって、知識の確認及び定着を目指す。

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目

実務経験の概要

実務経験と授業科目との関連性